

第 19 回「造船技術者 社会人教育」募集要項

(1) 募集対象

原則として、日本造船工業会及び日本中小型造船工業会の会員会社並びに日本船舶海洋工学会に所属する若手造船技術者を対象とします。

ただし、「塗装コース」に限り、会員各事業所における構内外注業者(協力業者)の技術者も応募を受け付けます。その場合は会員各事業所にてお纏めのうえ、お申込みください。

なお、同時に複数のコースを受講することはできません。

(2) 募集人数

応募人数が 10 名に達しないコースについては、次年度に開講を延期する場合があります。また、定員は特段設定しておりませんが、お申込み状況によっては定員を設けさせていただく場合があります。その場合は先着順の受付とし、定員を越えた方々につきましては、次年度開講の折に優先してお申込みを受け付けることといたします。あらかじめご了承ください。

(3) 再受講

過去に社会人教育を受講された方の再受講も歓迎いたします。同一コースの再受講も可能です。

(4) 受講料

6 万円(税込)といたします。お支払い方法等はお申込み後、別途ご案内いたします。

なお、一部のコースでは、配布テキストとは別に、追加テキストとして指定の書籍購入(自己負担)が必要となる場合がありますので、必ず事前にシラバスをご確認ください。

(5) 受講申込み

WEB サイト(<https://www.sajn.or.jp/shakaijin>)の受講申込みフォームからお申込みください。または、所定の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、Eメールにて社会人教育センター事務局(shakaijin@sajn.or.jp)宛にお送りください。受講申込書は上記 WEB サイトからダウンロードできます。受付締切は、2019 年 2 月 28 日(木)です。

(6) 開講スケジュール

3 回の集中講義(1 日/回)及び E メールによる通信教育(演習問題 1~2 題/月)によって行います。集中講義は下記のとおり予定しています。

名称等	時期	会場
開講式・第1回スクーリング	4月6日(土)	大阪大学(吹田)
中間スクーリング	6月中旬～7月中旬	未定
第3回スクーリング・閉講式	9月下旬～10月上旬	大阪大学(吹田)(仮)

※開催日時・会場等の詳細は、受講者に別途お知らせいたします。

(7) 開設コース

下記の基礎9コースと、中堅技術者向け2コースを募集いたします。中堅技術者コースは、基礎コース修了者またはそれと同等の知見を有する方が対象です。

I. 基礎コース

コース	講師(所属等)
コース1 材料・構造力学	大沢直樹(阪大)、藤久保昌彦(阪大)、坪郷 尚(大阪府大)
コース2 流体力学	戸田保幸(阪大)、安東 潤(九大)
コース3 力学・運動学	内藤 林(元阪大)、池田良穂(大阪府大)、小林英一(元神戸大)
コース5 造船工作と生産計画	栗本 至(元新来島豊橋)、堤 武治(元 三菱重工業)、吉川孝男(九大)、後藤浩二(九大)
コース6 機関	岡田 博(元東京海洋大)、畔津昭彦(東海大)、岩澤勝三(東京海洋大)
コース7 船体艤装設計	福地信義(元九大)、田中重文(元 IHIMU)、信太明人(元アイ・エイチ・アイ・アムテック)
コース8 塗装	相川久雄(元中国塗料)、畑井洋一郎(元日本防蝕工業)、鈴木 等(元 JMU)
コース9 商船基本計画法	豊田宗晴(JMU)、田中 豊(元三菱重工)、牧野信宏(NK)、横田健二(MOL シップテック)
コース10 機関艤装設計	大谷紳一(元川重)、林 雅俊(元日立造船)、佐伯和久(元川重)、小坂和弘(元大島)、長棟宣生(元ロイド)、佐藤利夫(興洋海運)

※コース4は欠番です。(順不同・敬称略)

II. 中堅技術者コース

コース	講師名(所属等)
コースA1 構造設計	矢尾哲也(元阪大)、末岡英利(元東大)、遠山泰美(元東海大)
コースA2 性能設計	荻原誠功(元 IHIMU)、芳村康男(東大)、山崎正三郎(ナカシマプロペラ)

(順不同・敬称略)

(8) シラバス(講義概要計画書)

シラバスは、WEB サイト(<https://www.sain.or.jp/shakaijin>)からダウンロードできます。お申込みにあたっては、必ず事前にシラバスをご参照のうえ、ご希望の教育内容と合致するかご確認ください。

(9) 講義テキスト

講義テキストは、開講前に受講者宛に送付いたします。(3月中下旬に発送予定)

(10) 成績評価

成績は、スクーリングへの出席状況及び演習問題への回答状況等を勘案し、優・良・可・修了・不可の5段階の評価を行い、受講者本人及び会社連絡責任者宛に通知いたします。

(11) 個人情報の取扱いについて

ご提供いただいた個人情報は、造船技術者社会人教育センターにて厳重に管理し、スクーリング等の案内・連絡、演習課題の添削、受講者相互の情報交換等を目的とした名簿共有、講義運営の改善その他講座の円滑な運営を図るために必要な最低限度の範囲で利用いたします。法令で認められている場合を除き、受講者等のご了承なく第三者には開示いたしません。

(12) 問合せ先

造船技術者社会人教育センター事務局 (shakaijin@sain.or.jp)

以 上